

# 新型インフルエンザ対策ワークショップについて

新型インフルエンザが発生した場合、国だけではなく、都道府県や各関係機関における幅広い取組みが重要である。都道府県等における先進事例を参考に、対策の課題を共有し、今後の体制整備に資することを目的に、以下のワークショップを開催したところである。

日時：平成20年3月21日（金） 13時～17時

場所：厚生労働省

対象者：都道府県、政令市、特別区 新型インフルエンザ対策担当者

内容：

## ①自治体からの事例発表

- ・千葉県「新型インフルエンザ対策総合訓練について」
- ・品川区「品川区新型インフルエンザ発熱センター設置運営訓練」
- ・徳島県「新型インフルエンザ対応総合訓練の概要」
- ・新潟県「新型インフルエンザ対応訓練の概況」
- ・大分県「大分県の新型インフルエンザ対策」

## ②グループディスカッション「医療体制について」

主な論点：

- (1) 必要な病床数をいかに確保するか
- (2) 発熱外来、発熱相談センターをどのような形態でどこに設置するのか
- (3) 医療従事者の理解をいかに得るか
- (4) 抗インフルエンザウイルス薬をどのように供給するか
- (5) 医療機関の医療機器・PPEをいかに備えるか

※ 引き続き、特定のテーマを設定したワークショップを開催する予定